NEWS RELEASE



2023年4月28日日本新薬株式会社広報部

各位

第15回「日本新薬こども文学賞」 最優秀賞作品決定

日本新薬株式会社(本社:京都市南区、代表取締役社長:中井 亨 以下、「当社」)は、第15回「日本新薬こども文学賞」において、物語と絵画各部門の最優秀賞を含む19点の入賞作品を決定しましたので、お知らせします。

「日本新薬こども文学賞」は、絵本を通じて、未来を担うこどもたち一人ひとりが夢や希望を持ち、健やかに成長してほしいとの願いから、日本児童文芸家協会の後援を得て、当社創立 90 周年にあたる 2009 年に創設したものです。

15 回目となる今回は、昨年 11 月から今年 2 月まで物語と絵画を募集し、全国から物語 1,111 点、絵画 325 点の作品が寄せられました。



絵画部門最優秀賞 「夢の木をつかんで」 画像のダウンロードはこちら

応募作品は、絵本作家の山本 省三 氏、かさいまり 氏、京都精華大学名誉教授の坪内 成晃 氏、小児科医の松永 正訓 氏、他3名の計7名からなる審査員によって厳正に審査されました。

物語部門最優秀賞は、平野 紗奈さん(12歳:京都府在住)の「ぼくは時計!」が、絵画部門最優秀賞には、kado kado さん(47歳:富山県在住)の「夢の木をつかんで」が選ばれました。

絵画部門では、本審査とは別に、当社の社員による投票を実施し、カヤ ミズキさん(45歳:東京都在住)の「おにぎりレース」、内門 大士さん(12歳:熊本県在住)の「七変化!!あざやかに解決カメレオン探偵」の2点を「日本新薬特別賞」として選出しました。また今回より、こどもの部に新たに「きらきら賞」を設け、3点を選出しております。

当社では、最優秀賞を受賞した物語をもとに、絵画部門の最優秀賞を受賞した、kado kado さんが絵をつけた絵本2万冊を制作し、今年10月の完成を目指します。

できあがった絵本は、全国の小児科医院などの医療機関や公共施設等を通じて、広くこどもたちのもとに届けられるほか、当社の WEB サイトでも閲覧できる予定です。

第15回「日本新薬こども文学賞」受賞作品一覧

物語部門および絵画部門の各入賞作品および作家は、以下の通りです。

【物語部門最優秀賞】平野 紗奈『ぼくは時計!』

家の中にある道具がこっそりおしゃべりしているという面白い発想の作品です。主人公の時計をは じめ、エアコンのおじいさんなどの性格づけが巧み。読んだ後には、思わず道具への愛着が増してし まう心あたたまる作品で、最優秀賞を受賞しました。

【絵画部門最優秀賞】kado kado『夢の木をつかんで』

画面いっぱいに温かく健やかな空気が流れている絵です。明るい表情の人物を中心に、花や草、鳥、車、家そして犬など、さまざまなものが回りを浮遊して幸せな世界をつくっています。素直で自由な気持ちにさせてくれる作品です。

部門	賞	作品名	氏名
物語部門	最優秀賞	ぼくは時計!	平野 紗奈
	優秀賞 (大人の部)	おばあさんのひざ	藤谷 クミコ
	佳 作 (大人の部)	ボール ぽーん!	くりはら みゆき
		何のふくろかな	矢代 稔
	優秀賞 (こどもの部)	写楽のぼうけん	酒誥 苺良
	佳 作 (こどもの部)	ゆいかちゃんとほしのようせい	髙橋 芙海
		大地と海に料理旅	西田 都和
絵画部門	最優秀賞	夢の木をつかんで	kado kado
	優秀賞 (大人の部)	みたもん	清宮 哲
	佳 作 (大人の部)	ほし集め	美馬 匠吾
		ひかりの森~お話きかせて~	金澤 麻由子
	優秀賞 (こどもの部)	カメさん 1 とうしょうだね	井上 琴都
	佳 作 (こどもの部)	モンキー・バナナ	はな
		まほうの絵の具の世界	ひまぐろ
	日本新薬特別賞	おにぎりレース	カヤミズキ
		七変化!!あざやかに解決 カメレオン探偵	内門 大士
	きらきら賞(こどもの部)	宇宙まで飛んでいったホームラ ンボールを取りにいったら宇宙 人と仲良しになった	きいち
		かお	柠林 海衣
		願いをかなえにきましたよ	仲川 璃子

受賞作品は、当文学賞 WEB サイト (https://kodomo-bungaku.jp/) に掲載しております。